

2025 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社ベルーナ
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 安 野 清
(コード番号 9 9 9 7 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員管理本部長 安野 雄一郎
電 話 0 4 8 - 7 7 1 - 7 7 5 3

業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 13 日に公表いたしました 2026 年 3 月期中間連結会計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。なお、通期連結業績予想に変更はありません。

記

1. 2026 年 3 月期中間連結会計期間の連結業績予想数値の修正

(2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	97,800	4,000	3,290	1,900	19.75
今回発表予想 (B)	97,992	4,874	4,497	3,326	34.57
増減額 (B - A)	+192	+874	+1,207	+1,426	-
増減率 (%)	+0.2%	+21.9%	+36.7%	+75.1%	-
(ご参考) 前期中間連結会計期間の実績	97,127	3,570	4,143	2,565	26.56

2. 修正の理由

2026 年 3 月期中間連結会計期間における連結業績見通しは、営業利益が 4,874 百万円と前回発表予想を 874 百万円上回る見通しとなりました。これは主に、プロパティ事業において、国内ホテル事業が国内旅行やインバウンド需要の増加を受け売上が拡大し収益性が増したことや、アパレル・雑貨事業において、収益性を重視した運営を行ったことが要因です。経常利益につきましては、為替差益が計画に比べ増加したことなどにより 4,497 百万円と前回発表予想を 1,207 百万円上回る見通しとなりました。加えて、ホテル事業等の成長分野への投資を目的に、保有する投資有価証券の一部を売却したことにより投資有価証券売却益を特別利益に計上する見込みとなったことで、親会社株主に帰属する当期純利益についても 3,326 百万円と前回発表予想を 1,426 百万円上回る見通しとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、前回発表予想からの変更はございません。また、今回の業績予想修正に伴う配当予想の修正はございません。

※この資料に記載されている業績等の予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上

この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。 株式会社ベルーナ 経営企画室 (TEL 048-771-7753)
--